※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	現代文の演習（桐原書店）、担当者作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・毎時間の授業を大切にして、少しでも多くのことを身につけるように取り組んでください。
・自分で考え、問題に取り組むという積極的な姿勢を大切にしてください。
・提出物は期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・文章を読解するために必要な漢字・熟語等の語彙を習得する。
・文法や慣用表現等を身につけ、自らの表現の幅を広げる。
・読解と知識の並行学習により「国語の総合力」を系統的かつ合理的に身につける。
・評論、随想、小説等の多様なジャンルの文章にふれることで視野を広げる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢字・語句・口語文法の知識を身につけている。 読解のために必要な語彙を習得している。	段落や接続詞等を意識して文章を論理的に読解することができる。 文章の要点をとらえ、わかりやすく表現することができる。	多様な文章にふれることによって自らの視野を広げようとする姿勢で取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	・文章の要点をとらえる ・文章の内容の読解 ・漢字熟語の問題演習 ・口語文法の問題演習 ［教材］ 現代文の演習 担当者作成プリント	a：漢字、熟語、同義語、対義語、口語文法などの知識を身につけている。 b［　読　］：接続語や指示語を的確に読み取り、文章の要旨をとらえることができる。 c：多くの文章にふれることの有用性を理解し、効果的に学習成果が得られるように工夫をしている。	記述の確認 課題の点検 定期考査	記述の確認 課題の点検 定期考査	行動の観察 記述の点検
後期	・文章の要点をとらえる ・文章の内容の読解 ・漢字熟語の問題演習 ・口語文法の問題演習 ［教材］ 現代文の演習 担当者作成プリント	a：漢字、熟語、同義語、対義語、口語文法などの知識を身につけている。 b［　書　］：漢字や熟語を適切に解釈し、また表現に活用することができる。 c：多くの文章にふれることの有用性を理解し、効果的に学習成果が得られるように工夫をしている。	記述の確認 課題の点検 定期考査	記述の確認 課題の点検 定期考査	行動の観察 記述の点検

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間